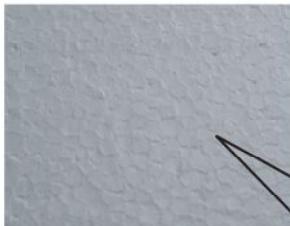


タケシール液状パテ

水性 1 液型アクリル

荷姿

14 Kg
4 kg

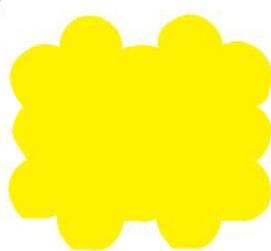


発泡スチロール表面写真

研磨性に優れ、塗膜強度があるため、機械研磨が可能

吹き付け・刷毛・ローラー塗布が可能

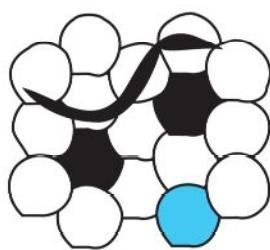
発泡スチロール造形物の表面形成材



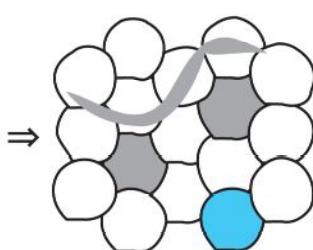
表面の刷毛目、ローラー目等を研磨し、
タケシール液状パテの塗膜層を残して
美しい表面性が得られます。



発泡スチロール表面モデル図

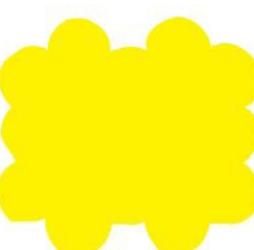


● 発泡スチロール深い欠損箇所
● 発泡スチロール浅い欠損箇所



● タケパテSP-M補修箇所

大きな隙間、欠損部分は肉痩せの少ない
タケパテSP-Mで埋めてください。



○ 黄色部分：タケシール液状パテ

タケパテSP-Mが乾燥硬化した後、
タケシール液状パテを使いやすいように
水希釀し、刷毛・ローラー・スプレーガン
で表面全体に塗布してください。

発泡スチロール表面まで磨けば、造形物
の形がなまらず、発泡スチロール柄が消
えた状態になります。



← 口径2.5mmカップガンをご使用の場合(薄吹きの場合)

タケシール液状パテ 100に対して、水 6 ~ 7 部
混合してお使いください。

※水の希釈量を増やすにつれ、1回当たりの吹き付け量を減らしてください。
液ダレや乾燥の際の収縮クラック等のトラブルの原因になります。

ご使用にあたってのご注意！

本品は、内容物の沈降を極力抑えるため、放置しておくとプリン状に変化します。

ご使用になられる時にはキャップを開ける前に缶を逆さまにし、よく振ってください。そうすることにより、液状に戻ります。



竹林化学工業株式会社

東大阪市渋川町3-1-43 TEL06-6721-6165